

評価基準

項目		基準	配点
1. 事業目的の理解度			15
事業目的の理解度	豊富な知識と経験を持ち、本事業の目的・内容について十分に理解した具体的な提案となっている		15
2. 提案内容の優良性			60
提案内容の優良性	事業を通して期待される成果	提案された内容により、高い事業効果が期待できる	10
	本事業のターゲットについて	想定されるターゲットについて詳細に述べられており、ポジショニング、コンセプト及びプロポジションについても根拠や理由が明確に提示され、説得力の高い内容となっている	10
	広告配信・ブランドリフト調査の提案について	想定される広告配信及びブランドリフト調査の手法について、根拠や理由が明確に提示され、説得力の高い内容となっている	10
	ブランディング動画の制作内容について	動画制作内容について、ネイティブ目線が取り入れられ、具体的かつ効果的な提案となっており、ターゲットに対する高い訴求が期待できる	20
	広告配信用のグラフィックの制作内容について	想定される広告配信等を前提としたグラフィックの制作について、ターゲットに対する高い訴求が期待できる	10
3. 業務遂行の確実性			20
業務遂行の確実性	事業体制会社概要	適切な業務体制及び人員確保がなされており、役割が明確化され、円滑かつ安定的に業務遂行できる体制と判断できる	5
	類似事業の受託実績	欧米からのインバウンド誘致を目的としたデジタルマーケティング等類似事業の実績が豊富であり、高い知見及びノウハウを持つと判断できる	10
	業務スケジュール	詳細なスケジュール（工程）が示され、かつ実現可能なスケジュールと判断できる	5
4. 見積りの妥当性			5
経費の妥当性	業務内容に見合った適切な経費であり、かつ費用対効果に優れた委託経費を算定しているか		5
合計			100

※最優秀提案者となることのできる最低基準点は合計点の6割とする。

※最優秀提案者となるべき評価点の高い者が2人以上あるときは、提案内容の優良性の点数が高い者を最優秀提案者とする。